# 指定管理者制度導入施設　モニタリングシート

| 施設名称 | 西原・与那原マリンパーク | 対象年度 | 平成31年度 |
|---|---|---|---|

【 目 次 】


Ⅰ．　履行確認

1.　維持管理業務　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

(1) 清掃
(2) 保守・点検
(3) 保安・警備
(4) 小規模修繕
(5) 備品購入
(6) 防犯・防災対策
(7) 料金徴収業務

2.　運営業務　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

(1) 利用実績
1) 利用者数
(2) 運営企画
(3) 受付・接客
(4) 広報

3.　自主事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

Ⅱ．　サービスの質の評価　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

1.　維持管理業務
2.　運営業務
3.　自主事業
4.　総合評価

Ⅲ．　サービスの安定性評価（財務状況）　・・・・・・・・・・・・・　5

1.　事業収支
(1) 収入
(2) 支出

2.　経営分析指標

Ⅳ．　総合評価　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7

1.　目標
2.　評価結果


*※必要に応じて項目を追加・削除する。*

資料３
別紙６－Ⅰ

# 指定管理者制度導入施設　モニタリングシート

| 施設名称 | 西原・与那原マリンパーク | 対象年度 | 平成31年度 |
|---|---|---|---|
| 指定管理者 | 株式会社クリード沖縄<br>指定期間:H31年4月～R6年3月 | 所管課 | 土木建築部<br>港湾課 |

Ⅰ．履行確認

1．維持管理業務

(1) 清掃

| 事業計画 | 実施主体（該当者に○印） | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 現状分析・課題 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 指定管理者 | 委託業者 | （事業報告書） | （現地確認） | | |
| 〈日常清掃〉 | ○ | | 事業計画のとおり | 現地で確認 | 整合 | 繁忙期はシャワー室や東屋に忘れ物が大量にあり清掃時に回収し場所・日付を明記し問合せに対応している。 |
| 〈植栽管理〉 | ○ | | 事業計画のとおり | 現地及び業務報告書で確認 | 整合 | 管理施設が広大で植栽の成長も早いので機械化出来そうな多目的広場にロボット芝刈り機を導入し試験運用中。 |

(2) 保守・点検

| 事業計画 | 実施主体（該当者に○印） | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 現状分析・課題 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 指定管理者 | 委託業者 | （事業報告書） | （現地確認） | | |
| 〈日常点検〉 | ○ | | 事業計画のとおり | 業務報告書で確認 | 整合 | 施設全体が老朽化していることから、保守点検以外に目視点検も実施。劣化が酷い箇所は修繕工事などの対応。 |
| 〈定期点検〉 | | ○ | 事業計画のとおり | 業務報告書で確認 | 整合 | |

(3) 保安・警備

| 事業計画 | 実施主体（該当者に○印） | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 現状分析・課題 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 指定管理者 | 委託業者 | （事業報告書） | （現地確認） | | |
| 巡回警備（駐車場・砂浜・テトラポットなど） | ○ | ○ | 事業計画のとおり | 現地及び業務報告書で確認 | 整合 | 注意・禁止看板を50個作成随所に設置する。 |

(4) 小規模修繕

| 事業計画 | 実施主体（該当者に○印） | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 現状分析・課題 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 指定管理者 | 委託業者 | （事業報告書） | （現地確認） | | |
| 定期的な巡回により優先順位をつけ、効率的に修繕を実施 | ○ | | 多目的広場、野球利用時の塁ベース取り換え及び内野整備 | 現地及び業務報告書で確認 | 整合 | 優先度の高い箇所より適切に修繕を実施している。 |

(5) 備品購入

| 事業計画 | 実施主体（該当者に○印） | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 現状分析・課題 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 指定管理者 | 委託業者 | （事業報告書） | （現地確認） | | |
| 維持管理や施設の運営で必要な備品を購入 | ○ | | ロボット芝刈り機やブロアー・ジェッター購入 | 業務報告書で確認 | 整合 | 新たな取り組みを行っており、他施設の先行事例となる。 |

(6) 防犯・防災対策

| 事業計画 | 実施主体（該当者に○印） | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 現状分析・課題 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 指定管理者 | 委託業者 | （事業報告書） | （現地確認） | | |
| 施設利用者の安全管理に関する業務ビーチ監視は外部委託 | ○ | ○ | 台風対策、海水浴者及び一般利用者の安全対策 | 現地及び業務報告書で確認 | 整合 | 夜間の常駐巡回警備以外に昼間も警備員による巡回警備を実施する。 |

(7)料金徴収業務

| 事業計画 | 実施主体（該当者に○印） | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 現状分析・課題 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 指定管理者 | 委託業者 | （事業報告書） | （現地確認） | | |
| 施設利用料金の徴収業務 | ○ | | 事業計画のとおり実施 | 業務報告書で確認 | 整合 | 適切な利用料徴収及び経理処理を行っている。 |

*※維持管理業務については、必要に応じて項目を追加・削除して記入して下さい。*

*※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。*

| | |
|---|---|
| 1. 維持管理業務<br>取組改善案 | 施設修繕については、優先度を明確にして対処している。<br>その他植栽管理や、機器の保守点検など日常的な維持管理も適切に行っている。 |

*※「1. 維持管理業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度（R2年度）の主な取組改善案を記入してください。*

2. 運営業務

(1) 利用実績

①利用者数

| | | H30年度実績 | 事業計画（目標値） | H31年度実績 | 整合性の検証 前年比 | 整合性の検証 計画比 | 現状分析・課題 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 施設利用者数 | 来場者（ビーチ、東屋等） | 859,606 | 830,418 | 846,096 | 98% | 102% | 台風通過後早めの復旧作業で対応 |
| | 多目的広場利用 | 15,387 | 16,926 | 14,466 | 94% | 85% | 台風や低気圧の影響に依り利用不可日が多発 |
| | 軽スポーツ広場利用 | 13,129 | 14,442 | 9,705 | 74% | 67% | 台風や低気圧の影響に依り利用不可日が多発 |
| | パークゴルフ場利用 | 16,558 | 18,214 | 15,504 | 94% | 85% | 台風や低気圧の影響に依り利用不可日が多発 |
| | 計 | 904,680 | 880,000 | 885,771 | 98% | 101% | 年度末コロナウイルス感染拡大防止措置の為、フリマやイベント中止で利用者減少 |

【評価基準（①利用状況）】
目標値に対する達成率
Ｓ：110％以上
Ａ：100％以上、110％未満
Ｂ：80％以上、100％未満
Ｃ：80％未満

| 評価（①利用状況） | A |
|---|---|

(2) 運営企画

| 事業計画 | 実施内容（事業報告書） | 実施内容（現地確認） | 整合性の検証 | 現状分析・課題 |
|---|---|---|---|---|
| 〈開園日数〉 | 365日 | 業務報告書で確認 | 整合 | 台風による臨時閉園1日間・年末年始休日3日間だが元日は初日の出参拝客対応2日3日は多目的広場や空手道場の寒稽古の対応の為に臨時営業 |
| 〈開園時間〉 | 4,380時間 | 業務報告書で確認 | 整合 | |

(3) 受付・接客

| 事業計画 | 実施主体（該当者に○印） 指定管理者 | 実施主体（該当者に○印） 委託業者 | 実施内容（事業報告書） | 実施内容（現地確認） | 整合性の検証 | 現状分析・課題 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 相手の立場になり丁寧な対応を心がける | ○ | | 事業計画のとおり | 現地及び業務報告書で確認 | 整合 | 接客に関するクレームは無く、適切に対応できていると考える。 |

(4) 広報

| 事業計画 | 実施主体（該当者に○印） 指定管理者 | 実施主体（該当者に○印） 委託業者 | 実施内容（事業報告書） | 実施内容（現地確認） | 整合性の検証 | 現状分析・課題 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| TV・新聞・ラジオCMやHP・SNSを利用しての広報活動 | ○ | | 全国放送の『お見合い大作戦』や県民向けの情報番組を誘致しPR | 業務報告書及びインターネットで確認 | 整合 | 全国的なバラエティー番組や地元の情報番組を誘致し施設の知名度向上に努めた。 |

3. 自主事業

| 事業計画 | 実施主体（該当者に○印） 指定管理者 | 実施主体（該当者に○印） 委託業者 | 実施内容（事業報告書） | 実施内容（現地確認） | 整合性の検証 | 現状分析・課題 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第31回ビーチバレー沖縄 | ○ | | 西海岸のビーチで開催される事が多いが今回は誘致できた | 現地及び業務報告書で確認 | 整合 | 多くのファンや来場者を募ることができた。 |
| 高校生遠足BBQ | ○ | | 常設テントを7基設営したので、1度に3校まで受入れ可能にした。 | 業務報告書で確認 | 整合 | 多くのファンや来場者を募ることができた。 |

*※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。*

| | |
|---|---|
| 2. 運営業務<br>3. 自主事業<br>取組改善案 | 地元主催で県外から出場者を募る大きなスポーツ大会や『大分少年の船』の540名の遊泳を受入れて、県内外に施設のPRができた考える。<br>利用者の95％は県内在住者なので新たな企画及び要望に応え県外からの利用者確保に取り組みたい。 |

*※「2. 運営業務」「3. 自主事業」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度（R2度）の主な取組改善案を記入してください。*

Ⅱ．サービスの質の評価

| 評価項目 | | 第三者（利用者等）評価 | | | | 指定管理者<br>自己評価 | 現状分析・課題 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | H30年度評価 | 目標 | H31年度評価 | | | |
| 維持管理業務 | 施設・設備管理 | 〈満足度〉90%<br>・満足80%<br>・やや満足10%<br>・やや不満5%<br>・不満5% | 〈満足度〉<br>90% | 〈満足度〉90%<br>・満足80%<br>・やや満足10%<br>・やや不満10%<br>・不満0% | S | 供用開始から13年目に入り経年劣化が著しい。港湾課の許可を取り除草剤を使用し除草作業を行い、耕運機を入れ整備を行った。 | 通年を通して植栽管理など、快適な施設作りに向け適切に維持管理できている。 |
| | | | | 〈改善要望〉<br>多目的広場A面の芝が内野にまで浸食している。 | | | |
| 運営業務 | 接客対応 | 〈満足度〉100%<br>・満足90%<br>・やや満足10%<br>・やや不満0%<br>・不満0% | 〈満足度〉<br>98% | 〈満足度〉100%<br>・満足90%<br>・やや満足10%<br>・やや不満0%<br>・不満0% | S | お客様の要望に常に応えられるようにスタッフ一同情報を共有し対応している。キャンセル期限前に連絡を入れ利用の有無を再確認する。 | 丁寧に利用者の対応をしていると考える。接客に係る県へのクレーム等はない。 |
| | | | | 〈改善要望〉<br>BBQや多目的広場のキャンセル期限を見直して欲しい。 | | | |
| | 施設・設備 | 〈満足度〉90%<br>・満足80%<br>・やや満足10%<br>・やや不満10%<br>・不満0% | 〈満足度〉<br>95% | 〈満足度〉95%<br>・満足90%<br>・やや満足5%<br>・やや不満5%<br>・不満0% | S | 週明け月曜日にはシャワー、コインロッカーの総点検及び整備を行い、安心安全に利用できるように努めた。また、スタッフで対応できない場合は業者に依頼し修繕した。 | 不具合がある箇所があった場合は適宜県へ連絡を行っており、双方で検討及び対処等を行っている。 |
| | | | | 〈改善要望〉<br>繁忙期はシャワーのコインセンサーやコインロッカーのカギが回らない等の不具合が有り、度々利用者に迷惑をかけていた。 | | | |
| | 利用料金 | 〈満足度〉90%<br>・満足90%<br>・やや満足10%<br>・やや不満0%<br>・不満0% | 〈満足度〉<br>95% | 〈満足度〉100%<br>・満足90%<br>・やや満足10%<br>・やや不満0%<br>・不満0% | S | 県内他の施設の料金と比較し同等か若干安く設定してるが大学生向けに内容を変えて安価なセットを作った。 | 駐車場料金を徴収していないことが多くの来場者数獲得につながっている。経営的には考える余地もあると考えるが、地域に根付く施設として継続を期待する。 |
| | | | | 〈改善要望〉<br>大学生の利用者より新入生歓迎会BBQの為BBQセットの料金を安くして | | | |
| 自主事業 | | 〈満足度〉100%<br>・満足90%<br>・やや満足10%<br>・やや不満0%<br>・不満0% | 〈満足度〉<br>95% | 〈満足度〉100%<br>・満足90%<br>・やや満足10%<br>・やや不満0%<br>・不満0% | S | 現在仮設テントを15張り所有し対応してましたが、軽スポーツ広場に常設テント7張り追加で設営し少しでも多くの利用者を受け入れるよう努めた。 | 新たな指定管理期間が開始したこともあり、集客を強化するため、良い取り組みであると考える。 |
| | | | | 〈改善要望〉<br>夏場の繁忙期（7・8月の土日）はBBQ利用者が多く、希望者の7割程度しか収容できない状況。 | | | |
| 総合評価<br>（各評価項目の平均） | | 〈満足度〉<br>94% | 〈満足度〉<br>94.6% | 〈満足度〉<br>97% | 評価<br>（②満足度）<br>S | 台風後の復旧作業は迅速に行い、荒天時の利用者には少しでも快適に利用できるよう対応し多くの県民に快適な環境を提供出来た。 | 安心安全なビーチ作りに努めており、特段問題点はないと考える。 |

*※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定して下さい。*
*※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。*

*※1:満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合（5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合）*
*ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。*

【評価基準（②満足度）】
総合評価においては各評価項目の満足度の平均
各評価項目においてはそれぞれの満足度
Ｓ：90%以上
Ａ：80%以上、90%未満
Ｂ：70%以上、80%未満
Ｃ：70%未満

| | |
|---|---|
| Ⅱ．サービスの質の評価<br>取組改善案 | サービスの提供について、特段の問題は無いと考える。大きな収益源となる夏場のバーベキュー等はインターネットで予約状況の確認や予約が可能となれば、より業務の効率化や施設の利用しやすさが向上すると考える。 |

*※「Ⅱ．サービスの質の評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度（R2年度）の主な取組改善案を記入してください。*

Ⅲ. サービスの安定性評価（財務状況）

1. 事業収支

(1) 収入

| 収入項目 | | H30年度実績 | H31年度事業計画 | H31年度実績 | 前年比（%） | 計画比（%） | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 利用料金収入（A） | 多目的広場 | 1,422,921 | 4,101,000 | 2,160,687 | 152% | 53% | 平日2,200円、土日祝3,300/1h |
| | 軽スポーツ場 | 211,743 | 145,000 | 116,507 | 55% | 80% | 1時間2,200円 |
| | パークゴルフ場 | 8,668,521 | 9,465,000 | 8,076,454 | 93% | 85% | 1回300～600円 |
| | シャワー | 3,507,455 | 5,343,000 | 3,584,113 | 102% | 67% | 1回300円 |
| | 照明設備 | 307,186 | 391,000 | 527,332 | 172% | 135% | 1時間5,000円 |
| | 駐車場 | 3,000 | 0 | 514,519 | 17151% | #DIV/0! | 無料 |
| | その他（係留施設・ロッカー等） | 2,918,091 | 600,000 | 1,290,770 | 44% | 215% | ― |
| | 消費税 | 1,363,113 | 1,603,600 | 1,301,630 | | | |
| | 計 | 18,402,030 | 21,648,600 | 17,572,012 | 95% | 81% | - |
| 指定管理料（県） | | - | - | - | - | - | |
| 修繕費用等（県）（B） | | 14,864,407 | 0 | 4,760,000 | 32% | #DIV/0! | 施設修繕2,860千円、台風被害1,900千円 |
| 自主事業収入（C） | マリンスポーツ・レンタル | 9,575,359 | 12,468,000 | 9,162,664 | 96% | 73% | ― |
| | BBQ | 75,893,704 | 99,800,000 | 81,364,705 | 107% | 82% | 緑地の東屋にて実施 |
| | その他（パーラー、自販機等） | 14,522,212 | 20,301,000 | 12,838,469 | 88% | 63% | ― |
| | 消費税 | 7,999,302 | 10,605,520 | 8,269,267 | | | ― |
| | 計 | 107,990,577 | 143,174,520 | 111,635,105 | 103% | 78% | ― |
| 合計（D）（A～C） | | 141,257,014 | 164,823,120 | 133,967,117 | 95% | 81% | ― |

〈現状分析・課題〉

平成30年度は数回の台風襲来があったことや、それが週末にあたったため、バーベキューの売り上げが大幅減となった。
同様に遊泳者も若干減少し、シャワー代も計画を下回った。天候によるリスクの大きさを改めて実感した。

(2) 支出

| 支出項目 | H30年度実績 | H31年度事業計画 | H31年度実績 | 前年比（%） | 対計画比（%） | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 人件費（給与、手当、法定福利費等） | 34,600,539 | 57,413,000 | 37,103,362 | 107% | 65% | 共通費も含む |
| 賃金 | 15,818,262 | | 16,990,565 | 107% | #DIV/0! | ― |
| 旅費 | 1,232,420 | | 1,364,662 | 111% | #DIV/0! | ― |
| 需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、雑費） | 53,675,348 | 78,792,000 | 58,237,611 | 108% | 74% | 事務用品、シャワー、照明、車両他燃料、等 |
| 役務費（通信運搬費、保管料、広告費、手数料、保険料、廃棄物処理費） | 2,663,323 | 611,000 | 2,343,915 | 88% | 384% | ゴミ処理、賠償保険、車両保険、振込手数料等 |
| 委託料（ビーチ監視業務） | 14,749,686 | 19,024,000 | 15,194,714 | 103% | 80% | ― |
| 使用料及び賃借料 | 2,104,534 | 1,843,000 | 2,042,127 | 97% | 111% | コピー機等リース |
| 備品購入費 | 324,000 | | 0 | 0% | #DIV/0! | |
| 修繕費 | 5,930,734 | 893,000 | 2,747,249 | 46% | 308% | 台風被害等 |
| その他（租税公課等） | 69,400 | 120,000 | 89,000 | 128% | 74% | ― |
| 消費税 | 6,454,403 | 8,093,040 | 6,554,422 | | | ― |
| 合計（E） | 137,622,649 | 166,789,040 | 142,667,627 | 104% | 86% | - |

〈現状分析・課題〉

事業計画を大きく上回る人件費の増は、台風襲来に伴う後処理に職員総出で対応したことによるもの。
飛砂の埋め戻し等に係る費用は県から捻出した。

*※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。*

2. 経営分析指標

| 評価指標 | H30年度実績 | 事業計画 | H31年度実績 | 前年比（%） | 計画比（%） | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業収支<br>(利用料金収入(A)－指定管理業務(E)) | -119,220,619 | -145,140,440 | -125,095,615 | 105% | 86% | 計画比では収支は改善した。 |
| 総収入<br>(利用料金収入(A)＋修繕費用等(B)＋自主事業収入(C)) | 141,257,014 | 164,823,120 | 133,967,117 | 95% | 81% | バーベキューと売店売り上げ減少が大きな要因と考える。 |
| 収入比率<br>(利用料金収入(A)／総収入(D) | 13% | 13% | 13% | 101% | 100% | - |
| 人件費比率<br>(人件費／指定管理業務(E)) | 25% | 34% | 26% | 103% | 76% | - |
| 外部委託費比率<br>(外部委託費合計／指定管理業務(E)) | 11% | 11% | 11% | 99% | 93% | - |
| 来場者あたり管理コスト<br>(利用料金収入(A)／来場者数) | 21.6 | 25.4 | 20.6 | 95% | 81% | - |
| 〈現状分析・課題〉<br>事業計画を大きく上回る人件費の増は、台風襲来に伴う後処理に職員総出で対応したことによるもの。<br>飛砂の埋め戻し等に係る費用は県から捻出した。 | | | | | | |

*※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。*

| 評価（③財務状況） | C |
|---|---|

-93%

【評価基準（③財務状況）】
収益率（事業収支／収入合計）
Ａ： 0%以上
Ｂ：-5%以上、0%未満
Ｃ：-5%未満

| Ⅲ. サービスの安定性評価<br>（財務状況）<br>取組改善案 | 天候によるリスクを抱えた施設でもあることから、安定的な運営を行うため、自主事業の拡充及び利用料金の見直し、管理運営費の節減等を検討する。 |
|---|---|

*※「Ⅲ. サービスの安定性評価（財務状況）」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度（R2年度）の主な取組改善案を記入してください。*

【経営分析指標の評価の考え方】

| 評価指標 | 計算方法 | 評価の考え方 |
|---|---|---|
| 事業収支 | (利用料金収入(A)－指定管理業務(E)) | 事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。<br>※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 |
| 総収入 | (利用料金収入(A)＋自主事業収入(C)) | 計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。<br>※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。<br>※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。 |
| 収入比率 | (利用料金収入(A)／総収入(D)) | 指定管理者の利用料金収入比率を確認するとともに、自主事業に頼りきっていないか、適切な指定管理業務を実施できる率であるのかを確認する。<br>※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。 |
| 人件費比率 | (人件費／指定管理業務(E)) | 過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。<br>※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。<br>※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。 |
| 外部委託費比率 | (外部委託費合計／指定管理業務(E)) | 過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。<br>※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。 |
| 利用者あたり管理コスト | (利用料金収入(A)／来場者数) | 来場者1名に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど)<br>※変動がある場合には、その要因を整理すること。<br>※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。 |

Ⅳ. 総合評価
1. 目標

| 評価項目 | | 評価指標 | 2020 （R2） | 2021 （R3） | 2022 （R4） | 2023 （R5） | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 成果指標 | ①利用状況 | 来場者数 | 920,000 | 930,000 | 940,000 | 950,000 | |
| | ②満足度 | 満足度 | 95% | 95% | 95% | 95% | |
| 財務指標 | ③財務状況 | 収益率 | 102% | 103% | 103% | 104% | |

2. 評価結果

| 評価項目 | | 評価指標 | H30年度実績 | 事業計画（目標値） | H31年度実績 | 前年比 | 計画比 | 現状分析・課題 | 評価 | 取組改善案 | H31目標値 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 成果指標 | ①利用状況 | 来場者数 | 904,680 | 880,000 | 885,771 | 98% | 101% | 若干昨年度を下回ったが、今後も順調に推移することが期待される。 | A | 今後も駐車場の無料化を継続したいと考えている。 | A |
| | ②満足度 | 満足度 | 94% | 95% | 97% | 103% | 103% | 利用者の声は大小様々であることから、なるべく多くの声を拾うことに配慮する。 | S | 常に利用者の目線に立ち、より良い環境を提供出来るようにスタッフ一同、情報を共有しホスピタリティの精神で接客をする。 | S |
| 財務指標 | ③財務状況 | 収益率 | −301% | −22% | −40% | 13% | 178% | 利用料金収入では管理経費をまかなえなず、自主事業の収入に頼らざるを得ない。 | C | H31年度は比較的台風被害は少なかったが、復旧に時間を要するため、収益的にはダメージである。繁忙期の利用者をより多く集客する為に常設テントで売上拡大に努める。 | B |
| 活動指標 | ④重点取組事項 | ご意見箱・利用者の声・アンケート徴収の実施 | 16 名 | 20 名 | 22 名 | 138% | 110% | ご意見箱を設置しているが、直接ご意見をいただくことが多い。日誌へも記録するほか苦情等へは即座に対応している。 | A | 想定不可能なご意見を頂くことも多々あるが、多くの意見を拝聴し、それを活かしつつ施設運営に取り組んでいきたい。 | A |
| | | | | | | | | 総合評価 | A | | |

*※「現状分析・課題」「取組改善案」は6－Ⅰ～Ⅲから転記する。*
*※「H31目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。*

【評価基準】
①利用状況
目標値に対する達成率
Ｓ：110%以上
Ａ：100%以上、110%未満
Ｂ：80%以上、100%未満
Ｃ：80%未満

②満足度
総合評価における満足度（各評価項目の平均値）
Ｓ：90%以上
Ａ：80%以上、90%未満
Ｂ：70%以上、80%未満
Ｃ：70%未満

③財務状況
収益率（事業収支／収入合計）
Ａ： 0%以上
Ｂ：−5%以上、0%未満
Ｃ：−5%未満

④重点取組事項
目標に対する評価
Ｓ：目標を大きく上回る
Ａ：目標を概ね達成

【総合評価基準】

| | 総合評価基準 |
|---|---|
| S | 40点以上 かつ各評価項目において C評価がないこと |
| A | 25点以上 |
| B | 10点以上 |
| C | 5点以下 |

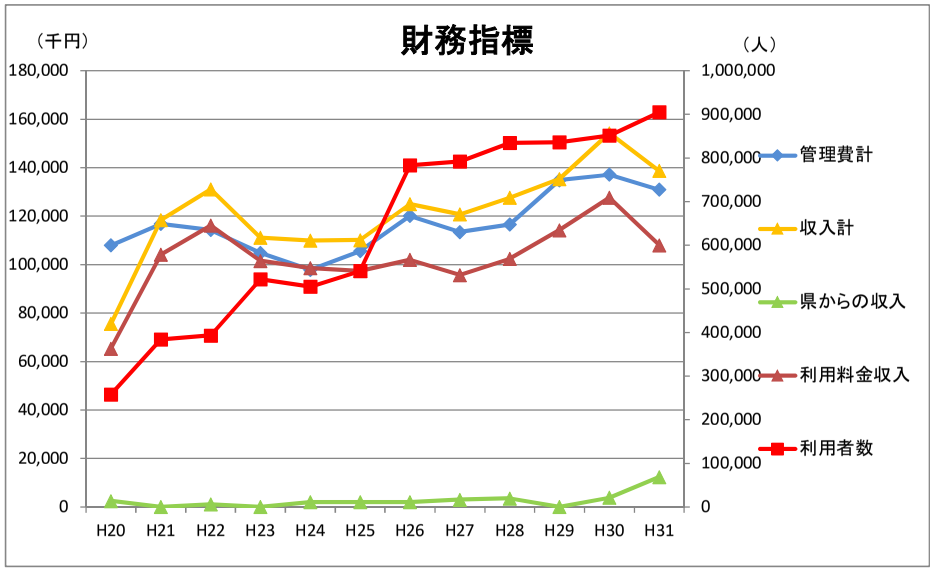
＜各評価項目点数＞

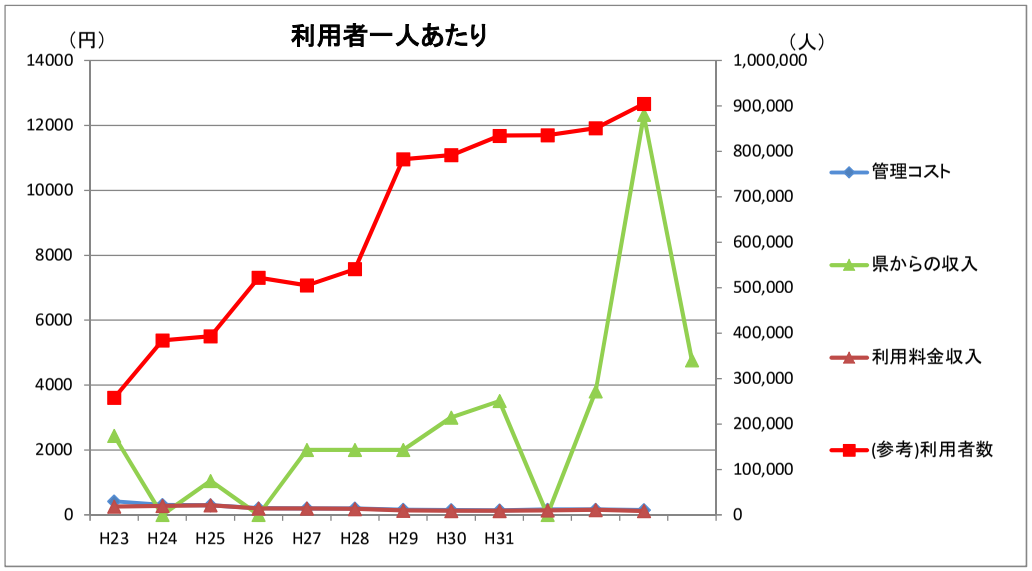
| | ① 利用状況 | ② 満足度 | ③ 財務状況 | ④ 重点取組事項 |
|---|---|---|---|---|
| S | 20 | 20 | ― | 10 |
| A | 10 | 10 | 5 | 5 |
| B | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C | −10 | −10 | −5 | −5 |

施設名称：西原・与那原マリンパーク

| 指標 | | | 単位 | H18 | 指定管理（供用開始） H19 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 成果指標 | 利用者数 | 目標 | 人 | － | 250,000 | 300,000 | 350,000 | 400,000 | 450,000 | 500,000 | 550,000 | 600,000 | 650,000 | 700,000 | 800,000 | 800,000 | 910,000 | 920,000 | 930,000 | 940,000 | 950,000 | － |
| | | 実績 | 人 | － | 257,656 | 383,906 | 392,960 | 521,844 | 505,082 | 540,999 | 782,851 | 791,745 | 834,448 | 835,607 | 851,212 | 904,680 | 885,771 | － | － | － | － | － |
| | | 目標比 | | － | 103% | 128% | 112% | 130% | 112% | 108% | 142% | 132% | 128% | 119% | 106% | 113% | 97% | － | － | － | － | － |
| | | H19比 | % | － | 100% | 149% | 153% | 203% | 196% | 210% | 304% | 307% | 324% | 324% | 330% | 351% | 344% | － | － | － | － | － |
| 財務指標 | 県からの収入（修繕費） | | 千円 | － | 2,440 | 0 | 1,047 | 0 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 3,000 | 3,510 | 0 | 3,812 | 12,331 | 4,760 | － | － | － | － | － |
| | 利用料金収入 | | 千円 | － | 7,844 | 14,247 | 13,887 | 9,530 | 9,314 | 10,703 | 21,017 | 22,037 | 21,714 | 21,123 | 22,844 | 18,414 | 21,012 | － | － | － | － | － |
| | 利用料金比率（利用料金／収入計） | | % | － | 3.2% | 0.0% | 0.8% | 0.0% | 1.8% | 1.8% | 1.6% | 2.5% | 2.8% | 0.0% | 2.5% | 8.9% | 3.7% | － | － | － | － | － |
| | 自主事業収入 | | 千円 | － | 65,290 | 104,100 | 116,070 | 101,517 | 98,565 | 97,391 | 101,955 | 95,697 | 102,351 | 114,206 | 127,578 | 107,990 | 103,366 | － | － | － | － | － |
| | 利用料金比率（利用料金／収入計） | | % | － | 86.4% | 88.0% | 88.6% | 91.4% | 89.7% | 88.5% | 81.6% | 79.3% | 80.2% | 84.4% | 82.7% | 77.8% | 80.0% | － | － | － | － | － |
| | 収入計 | | 千円 | － | 75,574 | 118,347 | 131,004 | 111,047 | 109,879 | 110,094 | 124,972 | 120,734 | 127,575 | 135,329 | 154,234 | 138,735 | 129138 | － | － | － | － | － |
| | 管理費計 | | 千円 | － | 107,901 | 116,750 | 114,241 | 104,818 | 97,784 | 105,537 | 120,118 | 113,405 | 116,528 | 134,787 | 137,069 | 130,871 | 136613 | － | － | － | － | － |
| | 収支 | | 千円 | － | −32,327 | 1,597 | 16,763 | 6,229 | 12,095 | 4,557 | 4,854 | 7,329 | 11,047 | 542 | 17,165 | 7,864 | −7475 | － | － | － | － | － |
| | 収益率（収支／収入計） | | % | － | −42.8% | 1.3% | 12.8% | 5.6% | 11.0% | 4.1% | 3.9% | 6.1% | 8.7% | 0.4% | 11.1% | 5.7% | −5.8% | － | － | － | － | － |
| | ／単位 | 一人あたり管理コスト | 円 | － | 419 | 304 | 291 | 201 | 194 | 195 | 153 | 143 | 140 | 161 | 161 | 145 | 15423.1% | － | － | － | － | － |
| | | 一人あたり利用料金収入 | 円 | － | 253 | 271 | 295 | 195 | 195 | 180 | 130 | 121 | 123 | 137 | 150 | 119 | 11669.6% | － | － | － | － | － |

※施設毎に、経営状況を分析する上で必要となる指標の加除可




特記事項　※年度毎の変動について要因分析を記載

| | |
|---|---|
| H31年度 | 台風襲来は1度のみ。第5期開始年であるため、常設テントを設置し施設を拡充した。年明けよりコロナの影響が顕著となり、ダイキンオーキッドの中止やフリーマーケットの中止などが相次いだ。※今期より、船だまり部分（水域）は指定管理区域より除外。 |
| H30年度 | 計4回の台風襲来があった。殆どが週末であったため、バーベキュー等の売り上げが大幅減となった。 |
| H29年度 | 台風被害も無く、スムーズに運営できた。来場者数はほぼ頭打ちかと思われる。 |
| H28年度 | 台風被害も無く、スムーズに運営できた。 |

目標設定の考え方　※目標設定の根拠や考え方などを記載

| | |
|---|---|
| R2年度 | コロナの影響が懸念される。最も収益を見込む8月とゴールデンウィーク時に施設閉鎖を余儀なくされた。 |
| R3年度 | コロナの収束を期待し、通常の営業が実施出来るよう努める。 |
| R4年度 | （※時期未定）MICE関連の動勢により、多目的広場が施設から除外される可能性あり。 |
| R5年度 | 指定管理　第2期　最終年。公募作業を予定。 |

# 労 働 条 件 等 自 主 点 検 表

| 施設名称 | 西原・与那原マリンパーク | 対象年度 | 平成31年度 |
|---|---|---|---|
| 指定管理者名 | 株式会社　クリード沖縄 | | |

※　以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所に〇を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

| 確認事項 | 指定管理者による確認結果 |
|---|---|
| 1　労働条件の明示<br>労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。<br><br>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む）、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職（解雇の事由を含む。）については、書面を交付しなければなりません[労働基準法（以下「法」といいます。）第15条] | 就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している：1<br>労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している：2<br>労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない：3<br>労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している：4<br>労働契約締結時には明示していない：5<br><br>（３～５については、改善が必要です） |
| 2　就業規則<br>就業規則（労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職（解雇の事由を含む。）等、労働条件の具体的細目を定めた規則）を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。<br><br>常時10人以上の労働者(パートタイム労働者を含む。)を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません（法第89条）<br>また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません（法第106条） | 常時使用する労働者は10人未満である。：1<br>常時使用する労働者が10人以上である<br>作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている：2<br>作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない：3<br>作成してあるが、監督署に届け出ていない：4<br>作成していない：5<br><br>（３～５については、改善が必要です） |
| 3　所定休日<br>所定休日をどのように定めていますか。<br><br>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません（法第35条） | 週休2日制：完全（毎週）：1<br>週休2日制：月３回：2<br>週休2日制：隔週：3<br>週休2日制：月１～２回：4<br>週休１日制：週１日：5<br>週休１日制：４週４日：6<br>その他：４週３日以下：7<br><br>（７については、改善が必要です） |

## 4　年次有給休暇

年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません（法第39条）

| 法定どおりの年次有給休暇を与えている | 年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている | 年次有給休暇を与えていない |
|---|---|---|
| ① | 2 | 3 |

（２、３については改善が必要です）

※年次有給休暇の法定の付与日数表（週所定労働日数が５日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。）

| 勤続年数 | 0.5 | 1.5 | 2.5 | 3.5 | 4.5 | 5.5 | 6.5以上 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 付与日数 | 10 | 11 | 12 | 14 | 16 | 18 | 20 |

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

## 5　健康診断

定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期に健康診断を行わなければなりません（労働安全衛生法第66条）。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期に健康診断を行わなければなりません（労働安全衛生規則第45条）

| 毎年１回以上定期的に行っている | 年によって行ったり行わなかったり一定しない | 行ったことがない |
|---|---|---|
| ① | 2 | 3 |

（２、３については、改善が必要です）

## 6　最低賃金

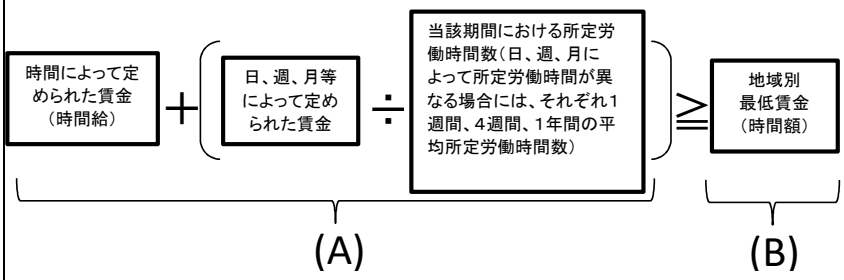
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。
①臨時に支払われる賃金（結婚手当等）
②1月を超える期間ごとに支払われる賃金（賞与等）
③所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
④精皆勤手当、通勤手当、家族手当

| 支払っている | 支払っていない |
|---|---|
| ① | 2 |

（２については、改善が必要です。）

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金（B)の比較方法】




## 7　割増賃金

時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働（午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。）については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません（法第37条）。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

| ２割５分以上の割増率にしている | ２割５分未満の割増率にしている | 時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない |
|---|---|---|
| ① | 2 | 3 |

（２、３については改善が必要です。）

休日労働について

| ３割５分以上の割増率にしている | ３割５分未満の割増率にしている | 休日労働をさせているが、支払っていない |
|---|---|---|
| 1 | ② | 3 |

（２、３については改善が必要です。）

8　雇用保険の加入について

| 確認事項 | 従業員数 | うち雇用保険<br>加入従業員数 | うち雇用保険<br>未加入従業員数 |
|---|---|---|---|
| 当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険<br>加入状況 | 13 | 12 | 1 |

| 確認事項 | 指定管理者による具体的な取組内容 |
|---|---|
| 従業員の雇用保険加入に関する取組 | 加入条件を満たしていれば加入手続きを行う |
| | |

| 確認事項 | 未加入とする理由 |
|---|---|
| 従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由 | 所定労働時間が週20時間未満のため |
| | |
| | |

※調査対象となる従業員は、雇用形態（正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等）に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員（平成〇年３月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50％以上の従業員）となります。

9　健康保険・厚生年金保険の加入について

| 確認事項 | 従業員数 | うち健康保険<br>加入従業員数 | うち健康保険<br>未加入従業員数 | うち厚生年金保険<br>加入従業員数 | うち厚生年金保険<br>未加入従業員数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況 | 13 | 10 | 3 | 10 | 3 |

| 確認事項 | 指定管理者による具体的な取組内容 |
|---|---|
| 従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組 | 加入条件を満たしていれば加入手続きを行う |
| | |

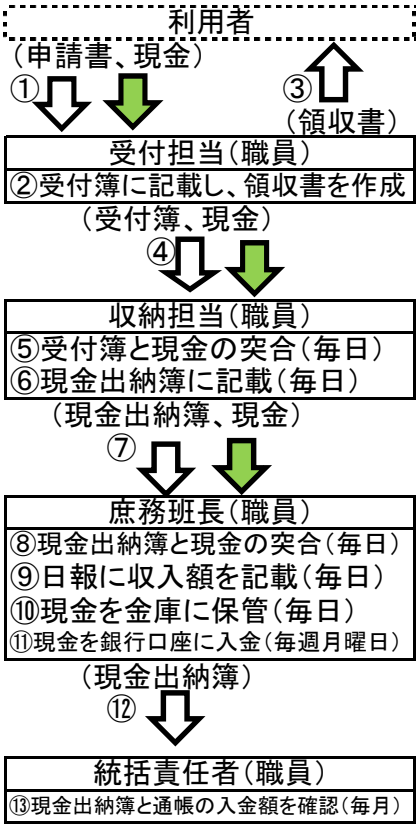
| 確認事項 | 未加入とする理由 |
|---|---|
| 従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由 | 出勤日数、勤務時間、雇用期間が短いため |
| | |
| | |

※調査対象となる従業員は、雇用形態（正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等）に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員（平成〇年３月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50％以上の従業員）となります。

# 料金徴収フロー図

| 利用料金の名称 | 多目的広場の施設利用料金 | 施設の名称 | 西原・与那原マリンパーク |
|---|---|---|---|

| フロー図 | 利用料金の種類と金額 |
|---|---|
| □・・・・・職員等<br>□・・・・・職員等以外<br>⇨・・・・・書類等の流れ<br>➡・・・・・現金の流れ | 別紙参照<br>（備考） |




① 受付担当職員が利用者から申請書とチケット又は現金を受取る。
② 受付担当職員は受付簿に記載し領収書を作成。
③ 受付担当職員は利用者に領収書を渡す。
④ 受付担当職員は収納担当職員に受付簿と現金を引き継ぐ。
⑤ 収納担当職員は現金の金額と受付簿の内容を突合する。（毎日）
⑥ 収納担当職員は⑤で確認した現金額を現金出納簿に記載。（毎日）
⑦ 収納担当職員は現金出納簿と現金を庶務班長に引き継ぐ。（毎日）
⑧ 庶務班長は現金出納簿と現金の金額を突合する。（毎日）
⑨ 庶務班長は日報に収入額を記載。（毎日）
⑩ 庶務班長は現金を金庫に保管する。（毎日）
⑪ 庶務班長は現金を銀行口座に入金する。（毎週月曜日）
⑫ 庶務班長は現金出納簿を統括責任者に引き継ぐ。（毎月）
⑬ 統括責任者は現金出納簿と通帳の入金額を確認する。（毎月）

※利用料金の授受は窓口（現金）または券売機（チケット）にて行います。
　券売機は毎日精算し受付簿とチケット販売枚数との突合も怠りません。

# 各種料金表

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 占有管理費 | ☆ちびっこ広場<br>★ピクニック広場<br>☆砂浜<br>★その他施設 | 利用人数 | 1～4時間 | 4時間以上 |
| | | 1～100名未満 | 2,200円 | 4,400円 |
| | | 101～200名未満 | 3,300円 | 6,600円 |
| | | 201名以上 | 4,400円 | 8,800円 |
| | 東　　屋 | | 2,200円 | 4,400円 |

| | | |
|---|---|---|
| 取材撮影 | ニュース報道用 | 無料 |
| | 雑誌・企画番組・ラジオ | 1時間　1,100円 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 加算金 | | 1～4時間 | 4時間以上 |
| | 水道料金 | 1,100円 | 2,200円 |
| | 電気料金 | 2,200円 | 4,400円 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 有料施設 | 多目的広場 | グラウンド | 平　日 | 土日祝 |
| | | | 2,200円/時間 | 3,300円/時間 |
| | | 照明設備 | | 5,500円/時間 |
| | 軽スポーツ広場 | 2,200円/時間 | | |
| | シャワー | 300円/5分 | | |
| | ロッカー | 300円/1回 | | |
| | 駐車場 | 無料/1日 | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 各種レンタル | ビーチバレー<br>ビーチサッカー | 1時間 | 550円 |
| | | ボールのみ（終日） | 550円 |
| | うきわ | 550円 | |
| | パラソル | 550円 | |
| | ビーチベッド | 550円 | |
| | サイドベンチ | 2,200円 | |